

作業計画と実績

2016年3月29日現在

月日	曜日	予定 (3/21週間予定表より)			実績				
3月21日	月	Multi Omics 実験	Area PADLES 取付け作業	【継続実施中】 ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Area PADLES ・Multi Omics実験 準備作業(3月下旬 頃まで) ○船外利用 ・宇宙環境計測ミ ション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の 監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置 (ExHAM)を利用した 曝露実験 ・高エネルギー電 子、ガンマ線パー ストの観測(CALET)	Multi Omics 実験 実施	Area PADLES 取付け作業 実施	Multi Omics 実験 準備作業 実施	【継続実施中】 ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Area PADLES	
3月22日	火								
3月23日	水								
3月24日	木	Multi Omics 実験			Multi Omics 実験 実施				○船外利用 ・宇宙環境計測ミ ッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の 監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置 (ExHAM)を利用した 曝露実験 ・高エネルギー電 子、ガンマ線パー ストの観測(CALET)
3月25日	金								
3月26日	土								
3月27日	日								

日付は日本時間

- 略語 Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価
 (代表研究者:大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)
 Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
 (代表研究者:森田隆 大阪市立大学教授)
 Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
 (代表研究者:若山照彦 山梨大学教授)
 Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
 SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 ExHAM: 簡易曝露実験装置
 CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置